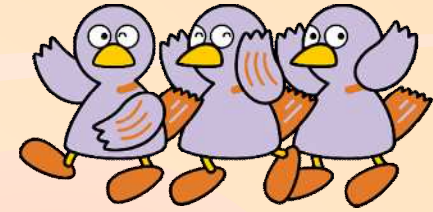


説明会で使用したスライドの
PDFでの公開バージョンです。



一般国道140号 大滝トンネル

大滝トンネル

事業説明会

令和元年12月21日(土)

西関東連絡道路建設事務所

次第

1. 西関東連絡道路について

2. 大滝トンネルの設計概要

3. 大滝トンネルの施工計画（案）

4. 今後の予定等

大滝トンネル

1. 西関東連絡道路について

西関東連絡道路の概要



西関東連絡道路の概要

西関東連絡道路は、埼玉県（関越自動車道 花園IC）と山梨県（新山梨環状道路）とを結ぶ地域高規格道路で、広く北関東と甲信・東海地方の人や物の交流を促進し、経済・観光等の活性化を目指す広域的な幹線道路です。

埼玉県内では、これまでに皆野寄居バイパスおよび皆野秩父バイパスが開通しています。

※地域高規格道路とは、高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携を支える道路として指定された路線です。
自動車専用道路もしくはこれと同等の規格を有し、概ね60km/h以上の走行サービスを提供できる道路として整備を行っています。



大滝トンネルの計画

事業期間

- 平成30年度～令和9年度

事業費

- 約99億円

事業区間

- 秩父市荒川白久～秩父市大滝（2.4km）

車線数

- 2車線（片側1車線）

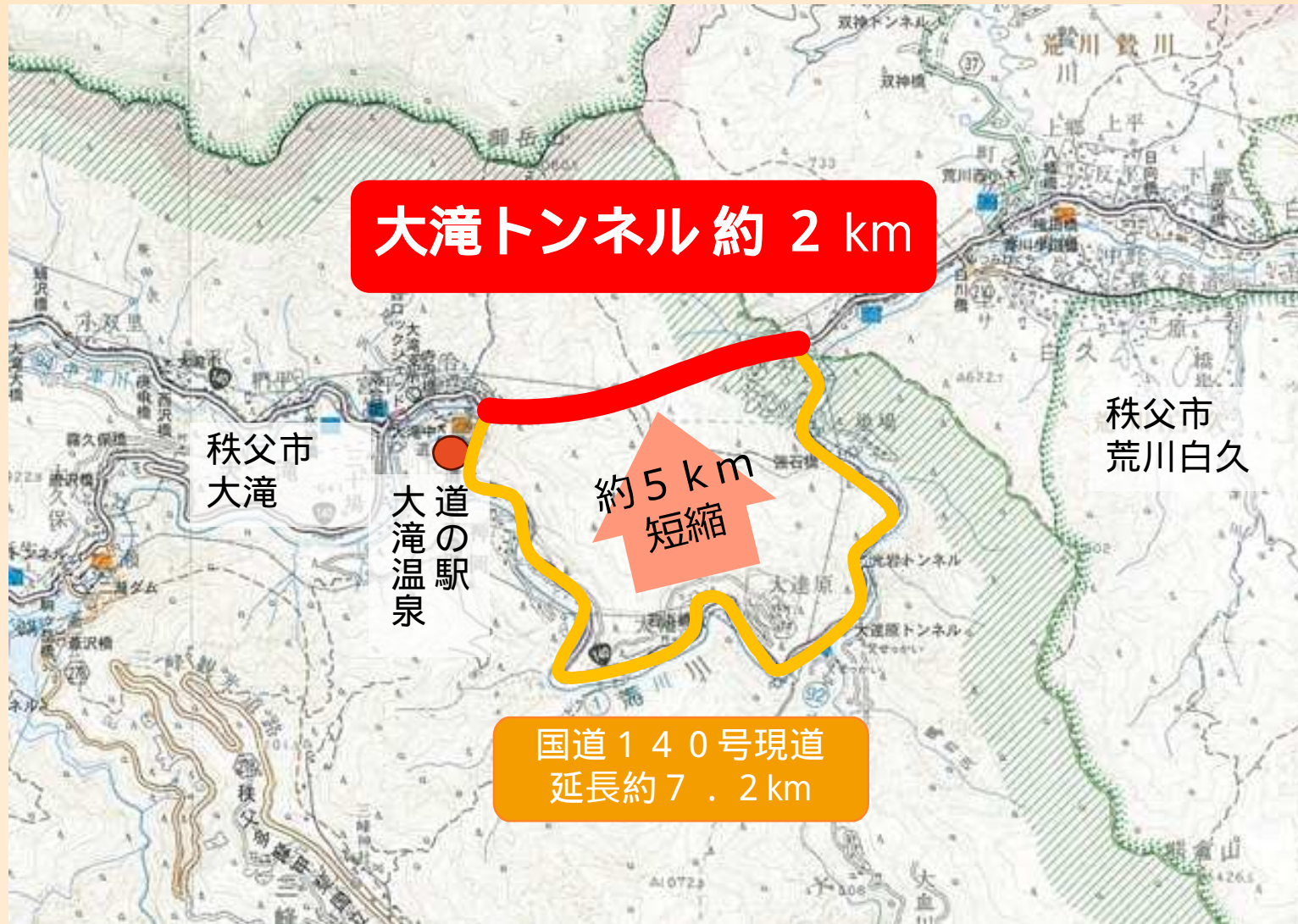
道路区分

- 第3種第2級

設計速度

- 60km/h

大滝トンネルの整備効果



大滝トンネルの整備効果



- ・ 災害に強く
- ・ 交通事故減少
- ・ 観光地へのアクセス向上

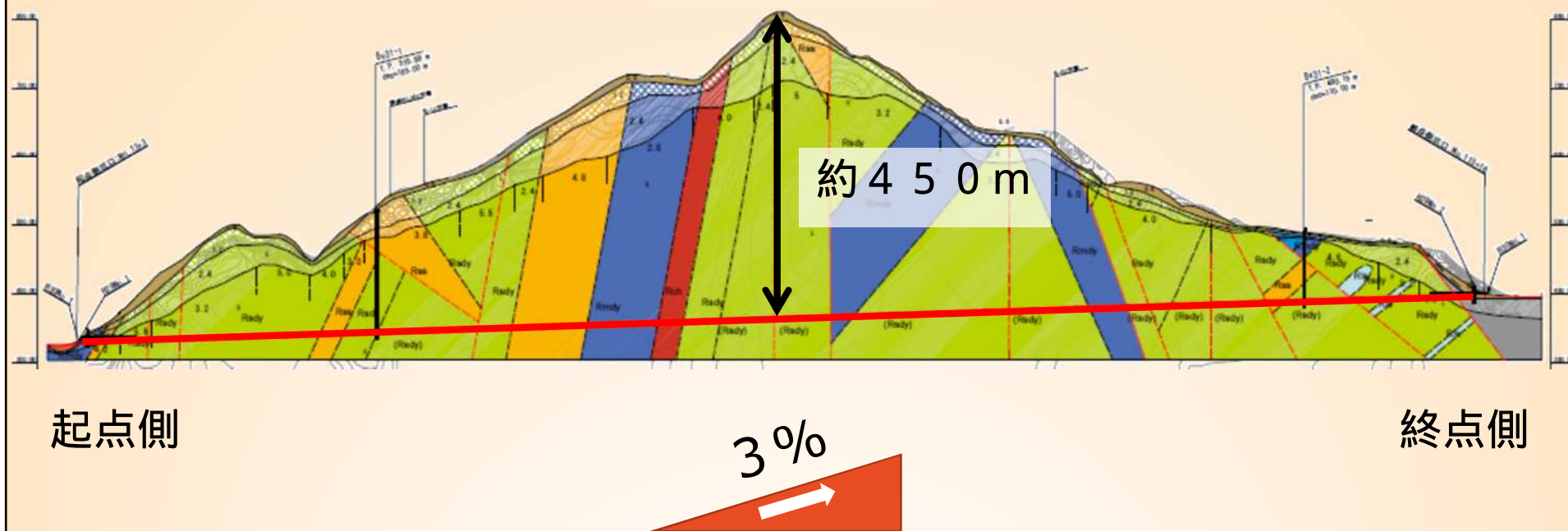
大滝トンネル

2. 大滝トンネルの設計概要

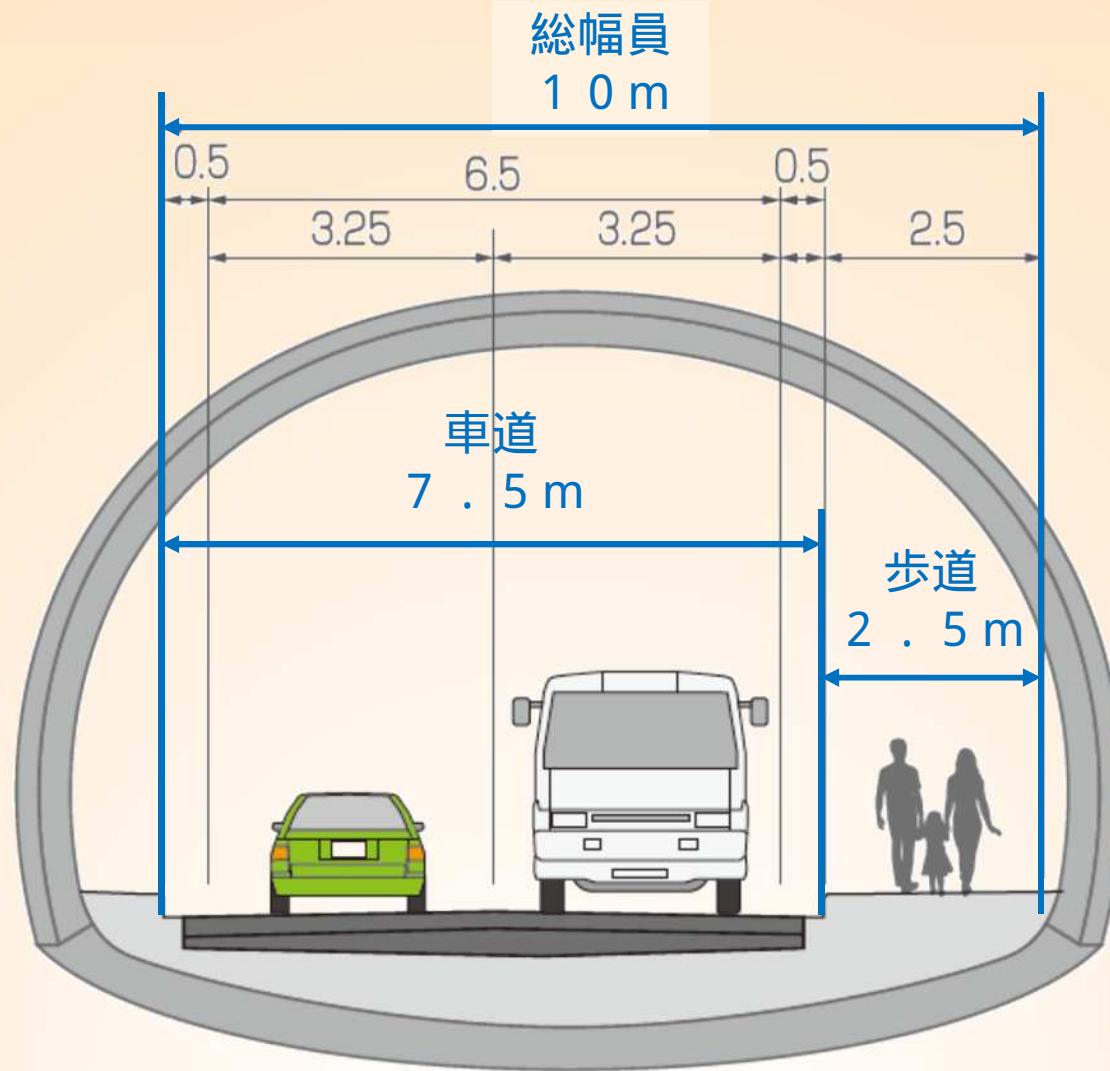
大滝トンネルの全体平面図



大滝トンネル縦断図



大滝トンネル標準断面図

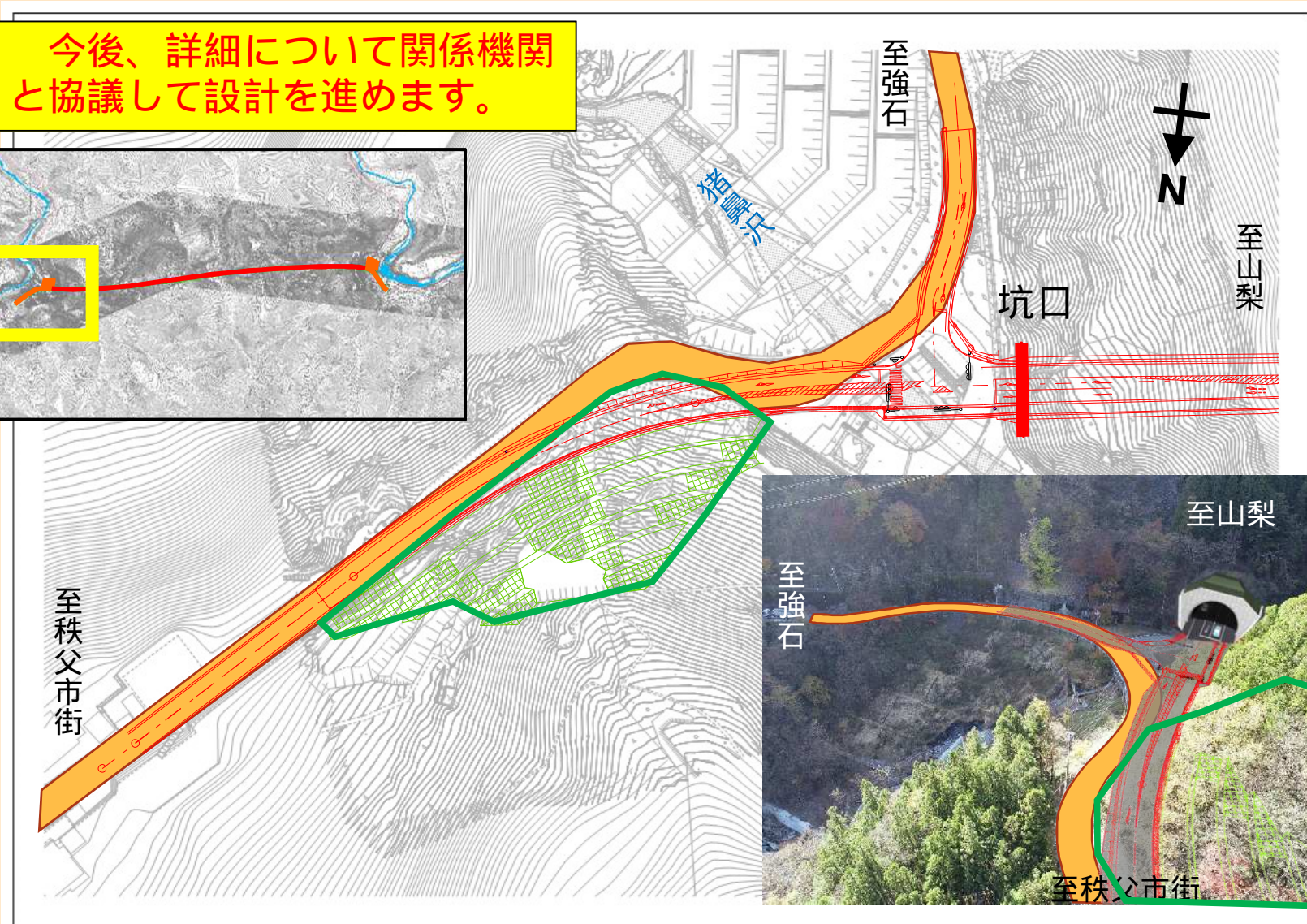
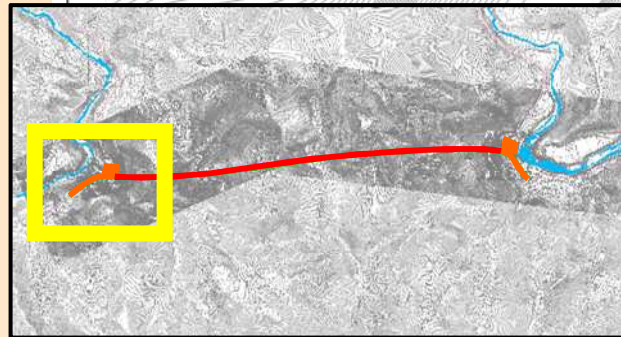


起点側 完成イメージ図

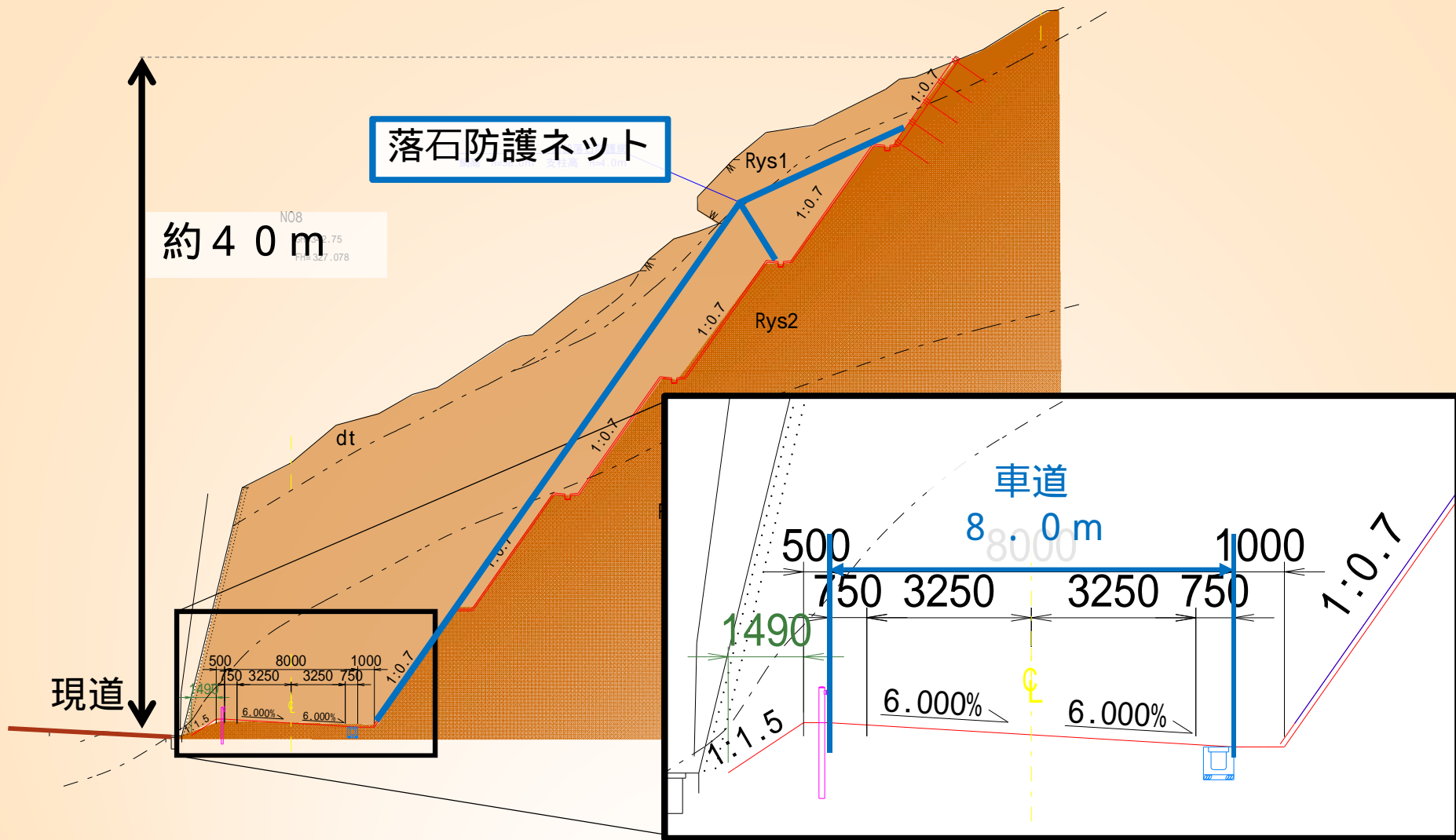


起点側 平面図

今後、詳細について関係機関と協議して設計を進めます。



起点側 標準横断面図



終点側 完成イメージ図



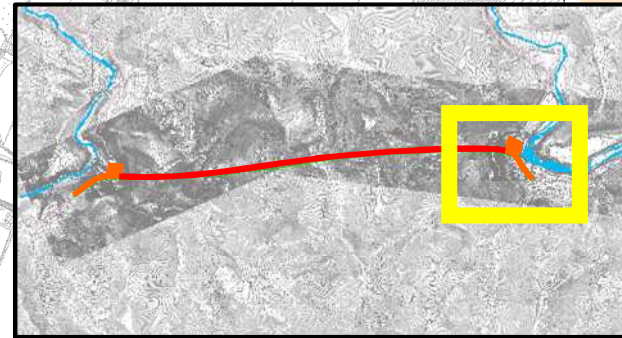
終点側 平面図

今後、詳細について関係機関と協議して設計を進めます。

至秩父市街

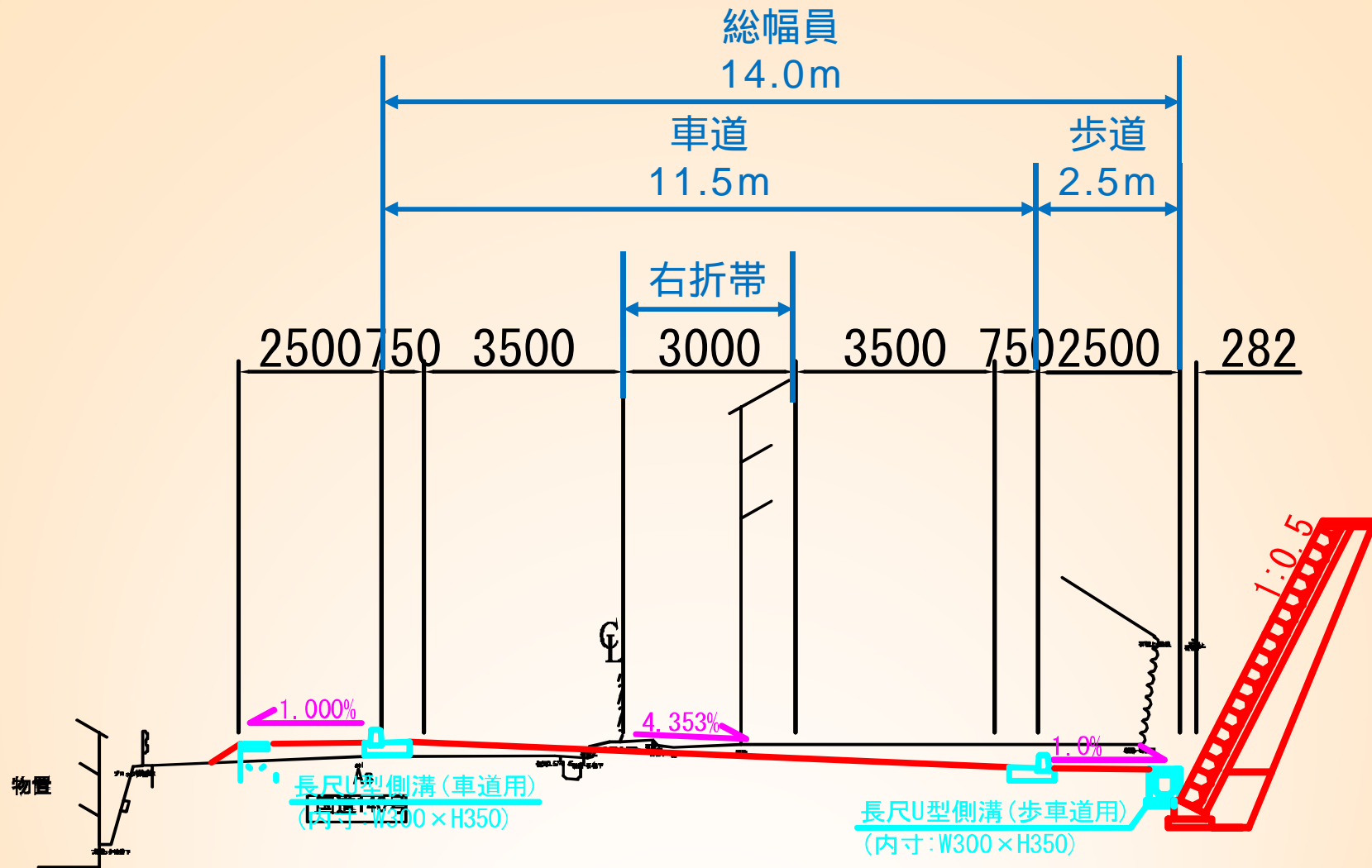
坑口

至道の駅



至山梨

終点側 標準横断面図



大滝トンネル

3. 大滝トンネル 施工計画（案）

大滝トンネル施工計画（案）

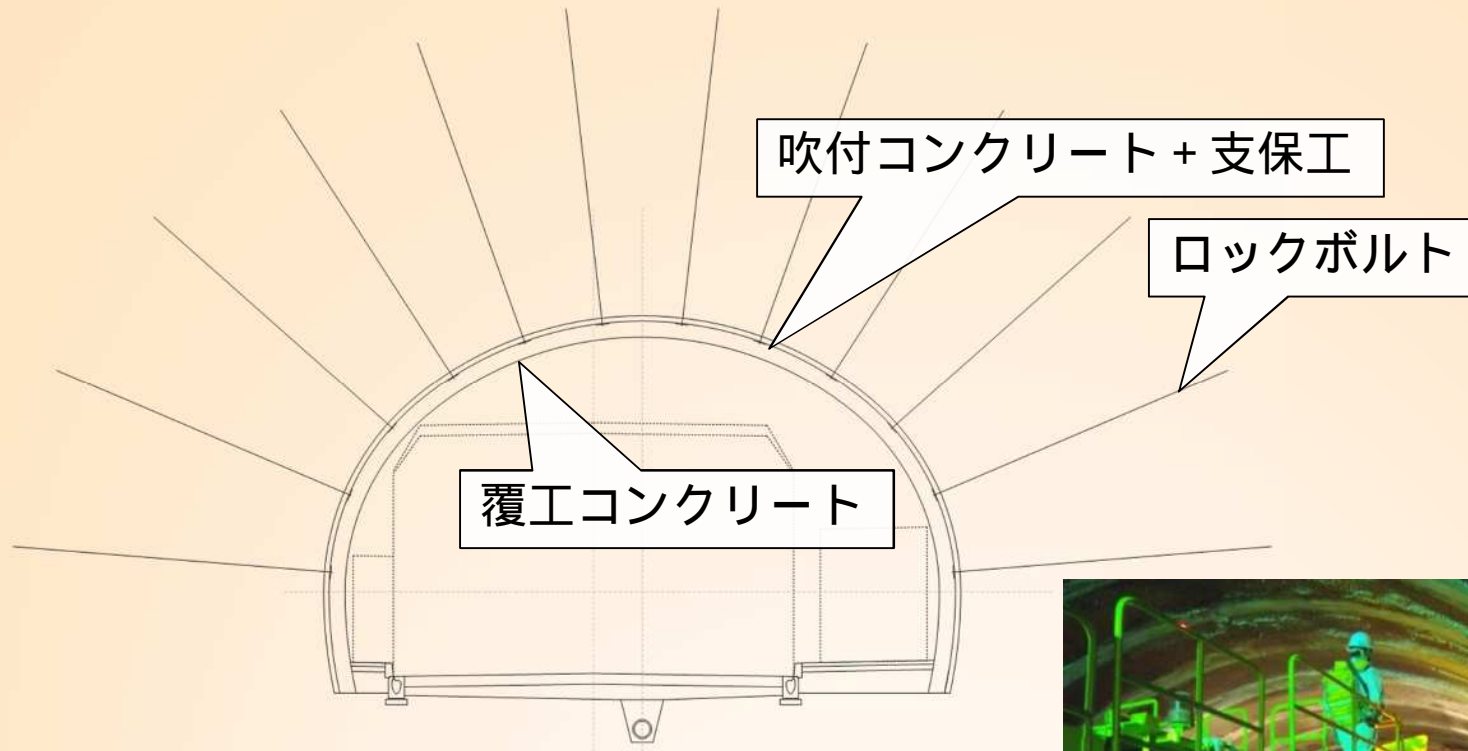
トンネル本体

- トンネル施工ヤード（+ 仮設道路）
- トンネル本体工

取付道路

- 法面工（+ 仮設道路）
- 交差点整備（起点側・終点側）

トンネル本体の施工方法



NATM (ナトム) 工法



トンネル施工ヤードの整備



吹付プラント
【吹付コンクリート材の製造】



スライドセントル（鋼製移動型枠）
【覆工コンクリート施工時】

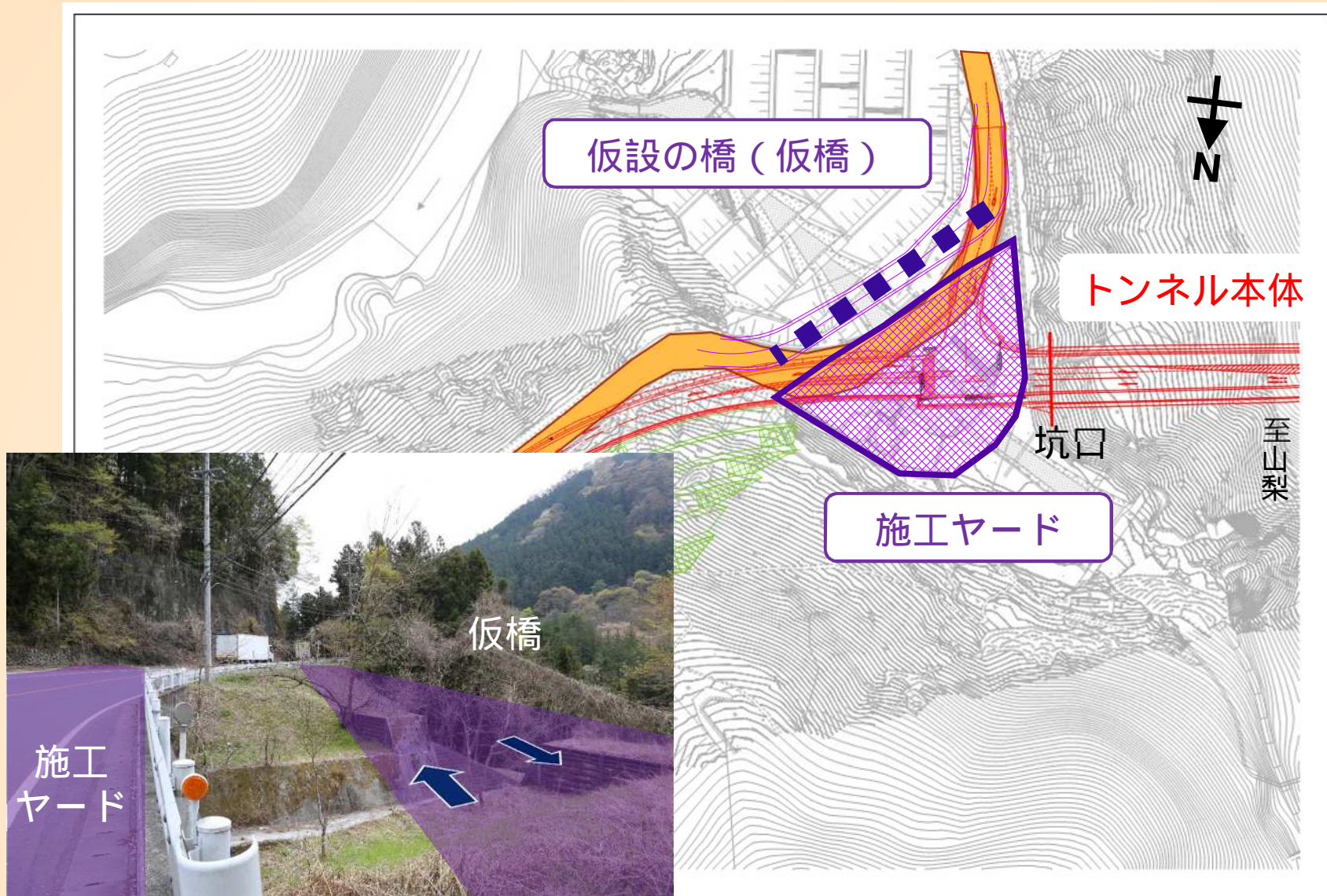


濁水処理設備
【トンネル施工時の濁水処理】



自由断面掘削機（ブームヘッダ）
【掘削作業】

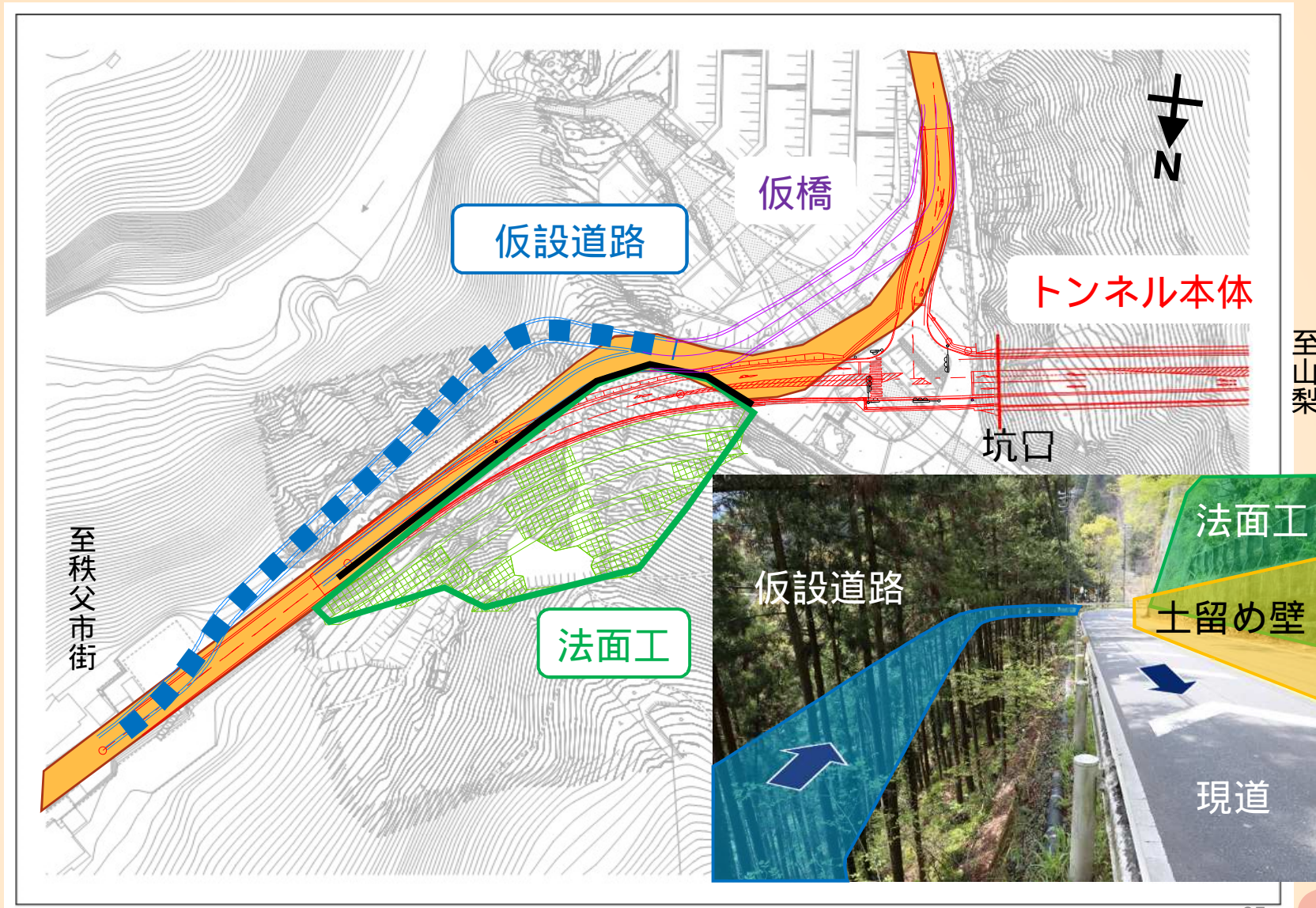
トンネル本体の施工計画（案）



起点側取付道路の整備



起点側取付道路の施工計画（案）



旧自治セミナーハウスの跡地利用



4. 今後の予定等

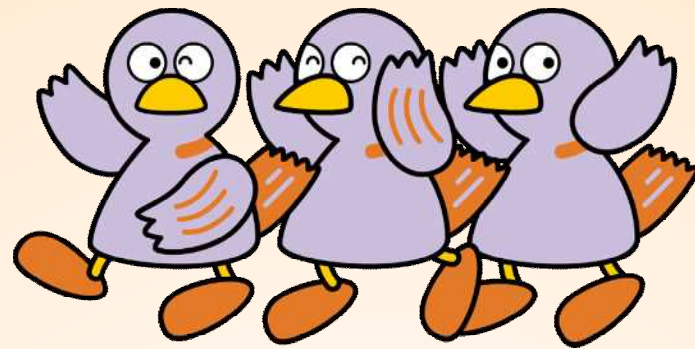
工事の予定

令和元年度

- 施工ヤード、
法面部の仮設道路
（仮栈橋）の工事
着工

令和2年度
以降

- 施工ヤードの仮設
道路（仮橋）の
工事着工
- トンネル本体工



ありがとうございました